

第33回 宮城母性衛生学会学術集会
第14回 宮城県委託周産期医療研修会

日時:平成24年12月9日(日) 9:00-17:30

会場:仙台市医師会館 2階ホール

仙台市若林区舟丁64-12 TEL: 022-266-6561

会長:渡辺 孝紀(仙台市立病院産婦人科部長)

【特別講演】 13:00~

「母と子の医療から学ぶあたたかい心の人類学的意義」

東京女子医大名誉教授 仁泉会顧問 仁志田 博司

【教育講演】 14:00~

「ヒトは母乳で育み、母乳で育まれる
ーその単純さに含まれる神秘ー」

さかいたけお赤ちゃんこどもクリニック 堺 武男

「お母さんにやさしい母乳育児支援とは」

国際認定ラクテーション・コンサルタント 本郷 寛子

【パネルディスカッション】 15:10~

「地域で取り組む 母乳育児支援」

宮城県保健福祉部子育て支援課

和泉かほる

仙台市若林区家庭健康課

鈴木 明子

かとう母乳育児相談室

加藤 美江子

のびすく仙台 館長

伊藤 仟佐子

日本プライマリ・ケア連合学会 PCAT

柴田 洋美

仙台市立病院 救急部部長

村田 祐二

参加費(当日受付のみ)

【会員】 医師 2,000円 保健医療従事者(医師以外) 1,000円

【非会員】 医師 5,000円 保健医療従事者(医師以外) 3,000円

一般・学生 1,000円

お問い合わせ先

日本産科婦人科学会専門医制度/研修出席証明シール 宮城母性衛生学会学術集会事務局

佐藤 祥子

日本産婦人科医会研修参加証(発行いたします。)

E-mail: sachikos@med.tohoku.ac.jp



各位

第 33 回宮城母性衛生学会学術集会、第 14 回宮城県委託周産期医療研修会（併催）のご案内

謹啓

秋冷の候、会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

さて、この度第 33 回宮城母性衛生学会学術集会並びに第 14 回宮城県委託周産期医療研修会を下記の内容で開催いたします。例年より遅れての開催になります。ご連絡が遅れて申し訳ございませんでした。

つきましては、一般演題として皆様方からの研究成果の応募をお待ちしております。下記の要項をご確認の上、お申し込みくださいますようお願い申し上げます。

謹白

宮城母性衛生学会理事長 佐藤 喜根子
第 33 回学術集會長 渡辺 幸紀

1. 日時：平成 24 年 12 月 9 日（日）9:30～17:30（終了予定）
2. 会場：仙台市医師会館 2 階ホール 仙台市若林区舟丁 64-1 2 TEL: 022-266-6561
3. 一般講演 10 題予定（発表 7 分 討論 3 分）9:30～11:45
4. 特別講演

「ヒトとしての胎児の発達」

東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科教授 上妻 志郎

5. 教育講演

1. 「ヒトは母乳で育み、母乳で育まれる

—その単純さが含む複雑な神秘—

さかいたけお赤ちゃんこどもクリニック 堺 武男

2. 「お母さんにやさしい母乳育児支援とは」

国際認定ラクテーション・コンサルタント 本郷 寛子

6. パネルディスカッション「地域で取り組む 母乳育児支援」14:50～

パネラー	宮城県保健福祉部子育て支援課	和泉 かほる
	仙台市若林区家庭健康課	鈴木 明子
	仙台市立病院 救急部部長	村田 祐二
	仙台的びすく 館長	伊藤 仟佐子
	PCAT 東日本大震災支援プロジェクト	柴田 洋美
	かとう母乳育児相談室	加藤 美江子

【一般演題募集要項】

提出内容：演題名・所属施設名・演者名・抄録（目的・方法・結果・考察を含め 600 字以内）

事務局宛に平成 24 年 11 月 9 日（金）までにメール、FAX または郵送にてお送り下さい。

なお、同一施設から複数の演題を申し込まれる場合は、順位をご記入下さい。

・参加費：【会 員】 医師：2,000 円 コメディカル：1,000 円

【非会員】 医師：5,000 円 コメディカル：3,000 円 一般・学生：1,000 円

・参加申し込み方法：当日会場でお受けいたします。

お問い合わせ先

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院医学系研究科保健学専攻周産期看護学分野内

第 33 回宮城母性衛生学会学術集會事務局

担当 佐藤祥子

e-mail: sachikos@med.tohoku.ac.jp FAX: 022-717-7957